



何をやるの?

関西や東京圏への人口流出による人口減少や高齢社会化など、過疎県としての課題を解決するため、徳島県内の産、学、官が「とくしま元気印イノベーション人材育成協議会」を作り、それぞれの役割分担と緊密な連携の下、インターンシップにチュートリアル方式を取り入れた「寺子屋式指導法」をはじめとする教育プログラムの開発や雇用創出に取り組み、徳島のイノベーションに意欲と専門知識等の能力を持って主体的に参画する「元気印イノベーション人材」を育成し、県内就職率の向上を目指します。

どんな教育をするの?

地域志向科目の履修を必修化するとともに、徳島において雇用創出と就職率向上が期待できる①次世代技術(LED・自動車・ロボット等)、②地域医療・福祉、③6次産業化及び④地域づくり・観光・ICTの4分野に合わせた教育プログラムを開発し、「ボランティア・パスポート」や「専門教育プログラム」、「寺子屋式インターンシップ」により「元気印イノベーション人材」を育成する『とくしま元気印イノベーター教育プログラム』を実施します。

どんな人を育てるの?

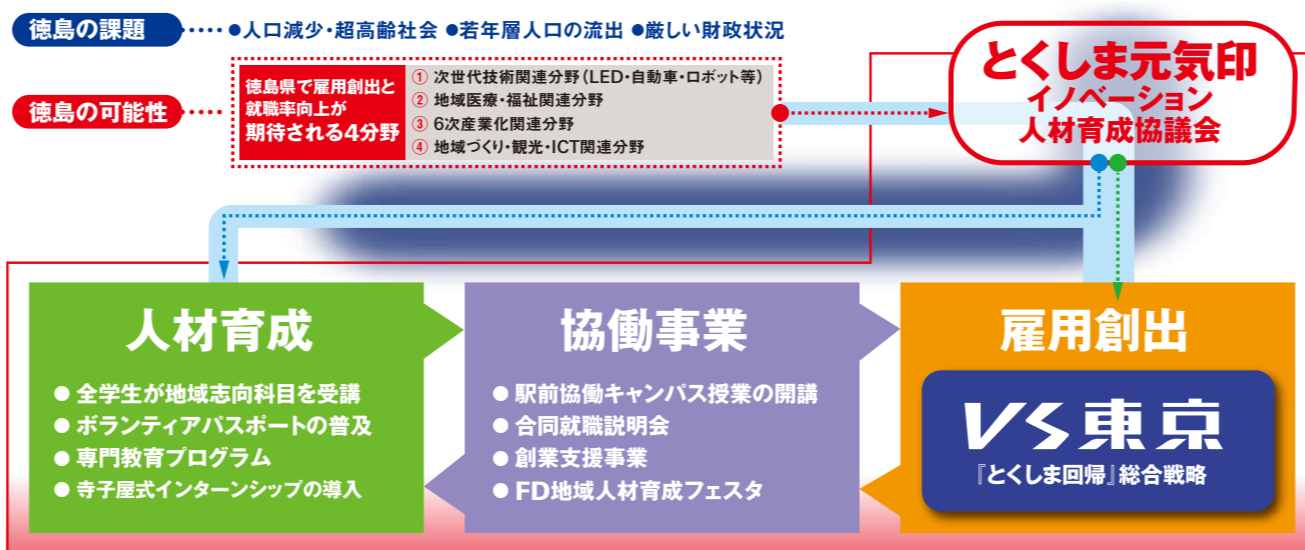
地域に理解と愛着を持ち、地域の産業振興と課題解決に積極的に参画する、『4つの能力』(①地域文化や地域への理解・愛着、②当該業種に必要な専門分野の知識・理解、③明確な職業人意識とコミュニケーション力、④課題に挑戦する元気・覇気)と『2つの確信』(①地域の将来に対するビジョン、②地域で暮らすことのメリット)を持った「元気印イノベーション人材」を育成します。



あつ!
ここに未来があるかも?

事業内容は?

平成27年度 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 ~地(知)の拠点COCプラス~
とくしま元気印イノベーター教育プログラム



とくしま元気印イノベーション人材

4つの能力

- 地域文化や地域への理解・愛着
- 専門分野の知識・理解
- 明確な職業人意識とコミュニケーション力
- 課題に挑戦する元気・覇気

2つの確信

- 地域の将来に対するビジョン
- 地域で暮らすことのメリット

県内就職率の向上

事業協働機関の連携は?



地域とともに生きる!

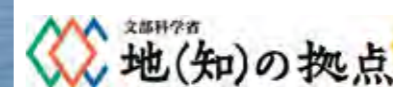
●お問い合わせ窓口
徳島大学COCプラス
推進本部事務局

徳島大学研究・社会連携部地域創生課
徳島市南常三島町1丁目1番地(地域創生・国際交流会館3F)
電話: 088-656-9910 FAX: 088-656-9880
e-mail: coc-plus@ml.tokushima-u.ac.jp

あつ! ここに未来があるかも?

知ってる?
徳島の可能性

- ① 次世代技術関連分野(LED・自動車・ロボット等)
- ② 地域医療・福祉関連分野
- ③ 6次産業化関連分野
- ④ 地域づくり・観光・ICT関連分野



平成27年度採択文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」
とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム





元気印を育てるカリキュラム! とくしま元気印 イノベーター教育プログラム

入学者全員

地域の文化や地域への理解・愛着を深める「地域志向科目」

①総合科学部、理工学部、生物資源産業学部

教養教育科目の「地域科学教育科目群」の中から1科目2単位以上を必ず履修します。

②医学部、歯学部、薬学部

教養教育科目の「地域科学教育科目群」以外の科目群、または学部の専門科目の中に指定した「地域志向指定科目」の中から1科目2単位以上を必ず履修します。

希望者

地域と主体的に関わる教育

「ボランティア・パスポート」

学生が主体的に地域と関わり、地域の課題に挑戦する仕組みとして、徳島県と徳島大学が協働して「ボランティア・パスポート」を開発しました。ボランティア活動によりパスポートにスタンプを溜めていき、40スタンプ毎に「**緑パスポート**(初級編)」では単位付与、「**赤パスポート**(中級編)」では学長名の修了証、「**青パスポート**(上級編)」では県知事からの表彰が受けられ地域での就職活動に活用できます。平成28年度から本格的に実施し、「課題に挑戦する元気・覇気」を育成します。

専門分野の知識・理解を進める

「専門教育プログラム」

4つの分野毎に関連する学部が提示する、それぞれの業種に必要な「専門分野の知識・理解」に関わる科目群の中から、所定の単位数を選択履修します。

「職業人意識とコミュニケーション力」を育成する

「寺子屋インターンシップ」

インターンシップにチュートリアル方式を取り入れ、教員が「ドン」となって少人数の学生を担当し、受け入れ先の「メンター」とも連携して、事前学習からインターンシップの後の振り返りまで「課題・レポート・ディスカッション」を繰り返す「寺子屋指導法」を開発して実施します。



参加高等教育機関の事業内容は?



仕事を自分でつくりだす力を 身につけよう!



- ①「とくしまサイコー塾」では、起業家と交流し、考え方、生き方を学びます。
- ②「とくしま学生ビジネスプラン道場」では、ビジネスに必要なプレゼンテーションなどを学びます。
- ③「社長のかばんもち」では、社長のもとで秘書的な業務を行い、スピード感、決断力などを学びます。
- ④「チャレンジショップ」では、本学の地域教育・地域活動とも連携して様々なビジネスのノウハウを学びます。



徳島の歴史・文化を学び、徳島の発展に 寄与できる人材を育てます!

徳島文理大学では、全新生が「地域学」と「遍路ウォーク」を受講します。さらに、徳島県と連携した科目「ボランティアパスポート」も平成28年度よりスタートしました。また、「地域医療・福祉分野」「地域づくり・観光分野」「6次産業化分野」の各分野では、地域のトップを招いた講演会や実際に地域へ出向いて地域の魅力や課題について学ぶフィールドワーク等を行っています。こうした授業を通して、徳島県の抱える課題の解決や発展に寄与できる人材の育成を目指しています。



君の居場所はココにある。四国で唯一 クルマの大学

2年 短期大学士

自動車工業学科

クルマのプロへの最短距離!
二級自動車整備士受験資格取得

車体整備工学専攻科

車体修復のエキスパートをめざす!
車体整備士受験資格取得

自動車工学専攻科

整備業界のスペシャリストをめざす!
一級小型自動車整備士受験資格取得



徳島に自動車関連の仕事はたくさんあります。
多くの卒業生が活躍中

建学の精神 / 人づくり 本学の教育方針は、幅広い自動車の知識・技術と自動車整備士国家資格の取得を目的とすることはもとより、国際化する社会への理解を深め、多様化した価値観の学生に、社会人として必要な高い能力を培うことを目指しています。大学生活の中で学生と教職員とのふれあいを通じて、学んだ知識と技術をもとに社会に貢献できる喜びを見いだせる人間育成に努めています。



学生の夢を育てる

インターンシップを通して、将来の夢を実現できる県内企業の魅力を知り、就職につなげることができる。

県内企業の魅力を伝える

若い時期からキャリア教育を実施することによって、将来の夢を与え、技術者像や職種などを理解させるとともに、県内企業の魅力を伝える。

県内企業と一緒に エリート技術者を育てる

長期インターンシップを実施することによって、新たなインターンシップの教育効果をあげることによって優秀な人材教育に努める。

